

平成19年1月22日

各 位

不動産投資信託証券発行社名 リプラス・レジデンシャル投資法人
東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
虎ノ門タワーズ オフィス
代 表 者 名 執 行 役 員 佐 久 間 隆 夫
(コード番号：8986)
投資信託委託業者名 リプラス・リート・マネジメント株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 岡 村 一 郎
問 い 合 せ 先 取締役経営管理部長 江 村 真 人
Tel. 03-5425-5600

原状回復工事の完了に関するお知らせ

リプラス・レジデンシャル投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が保有している物件（「イマージュ霧が丘」（以下「本物件」といいます。））において実施されておりました原状回復工事（以下「原状回復工事」といいます。）が、本日付けで完了致しました。本原状回復工事の完了により、有価証券届出書（平成18年5月26日付）及び有価証券報告書（平成18年12月21日付）において本物件の特記事項として開示しておりました事由（注）が解消されましたので、お知らせいたします。

記

1. 原状回復工事の概要

対 象 物 件 : イマージュ霧が丘
所 在 地 : 福岡県北九州市小倉北区高坊二丁目9番25号
工 事 の 概 要 : テナント退去に伴う本原状回復工事により、テナントが本件建物1階部分及び2階部分において行った増築部分が、当該テナントとの覚書に基づき、当該テナントの費用負担において撤去され、建築確認時の状態に原状回復されております。その結果、本物件の賃貸可能面積は3,667.49㎡から3,585.37㎡に減少しております。

2. 業績への影響

本原状回復工事における増築部分の撤去費用は、すべて当該テナントが負担したものであること、また、賃貸可能面積の減少による本投資法人の平成19年3月期（平成18年10月1日～平成19年3月31日）の運用状況への影響は軽微であることから、運用状況の予想の変更はありません。

以上

- * 本日資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- * 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.re-plus-ri.co.jp/>

（注）有価証券届出書（平成18年5月26日付）及び有価証券報告書（平成18年12月21日付）に記載された本物件の特記事項

本物件建物の1階部分及び2階部分において、テナントにより増築がなされていますが、当該増築について、建築基準法に基づく確認及び検査はなされていません（ただし、当該増築により容積率及び建ぺい率の限度は超過していません。）。当該建築については、当該テナントとの間で、当該テナントが退去する際に当該テナントの負担で原状回復する旨の覚書が締結されており、当該原状回復のために当該テナントから信託受託者に対して255万円が預託されています。